

- 発行：名立区地域協議会
- 編集：協議会だより編集委員
- 事務局：名立区総合事務所  
総務・地域振興グループ
- 電話：025-537-2121

地域独自の予算事業に代わって

## 来年度から新しい補助金制度が始まります

市では、地域団体などが自主的に行う地域活動を支援するため、令和6年度までは「地域活動支援事業補助金」、令和7・8年度は「地域独自の予算事業補助金」により助成を行ってきました。

令和8年度には、高齢者の閉じこもり防止や健康維持を目的とした「名立区いきいきサロン運営事業」や名立カップなどの開催を支援する「名立バスケットボール支援事業」など、14事業に対し支援を行っています。

このたび制度を刷新し、令和9年度から新しい補助制度「地域にぎわい事業補助金」と「まちづくりスタートアップ補助金」が始まります。

新制度の内容は？今の制度と何が違うの？そんな疑問にお答えします。

### 2つの制度の違いは何？

令和8年度に実施している、地域独自の予算事業に代わるものが「地域にぎわい事業補助金」。もうひとつの「にぎわいスタートアップ事業補助金」は、地域でこんな新しいことを始めたい！という”新しい事業”に対し補助を行います。スタートアップ補助金は、令和9年4月から募集開始で、詳細は今後公表予定。決定次第、しずくなどでお知らせします。

### 「地域にぎわい事業補助金」で、現行の制度から大きく変わる点は？

- 補助率の上限が100%となったが、自治区ごとに予算上限がある。
- 「地域ビジョン」に適合する事業が採択の対象。
- 提出期限が従来(8～9月末)よりも遅い12月末まで。

詳しくは、名立区総合事務所に設置しているチラシをご覧ください。ほか、総務・地域振興グループへご相談ください。

### 地域にぎわい事業補助金の概要

| 補助金名  |           | 地域にぎわい事業補助金                                                                                                                                 |
|-------|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 予算額   |           | 地域自治区ごとに配分 🟡 名立区は550万円(R10以降は510万円)                                                                                                         |
| 補助額   |           | 10/10 ※上限                                                                                                                                   |
| 対象外経費 |           | 交際費、懇親会費、受益者が限定される経費(備品購入等)、申請団体自体の活動経費などは対象外                                                                                               |
| 提案    | 提案者       | 地域の団体(構成員5人以上)                                                                                                                              |
|       | 提案内容の検討方法 | 提出前に総合事務所へ相談 🟡 助言や修正をもとに提案書を団体で作成                                                                                                           |
|       | 提案期限      | 令和8年12月28日<br>🟡 提案書提出前に相談が必要。日時に余裕をもって、早めのご相談を。                                                                                             |
| 採択方法  |           | <p>&lt;書面審査&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「地域ビジョン」への適合性を基準に、地域協議会が各事業を評価。</li> <li>その評価と各区の予算配分額を踏まえ、市が採択事業を決定。</li> </ul> |



体験会でボールを追いかける子ども達  
(名立バスケットボール支援事業・R7)



サロンで体を動かす参加者(名立区いきいきサロン運営事業・R7)

## 名立魅力発信会議を立ち上げました！

名立区は観光協会が解散したことで、現在、観光や定住、食やモノなどの魅力を発信する一元的な組織がありません。その中で、名立の魅力を伝え、移住・定住に繋げていく取組が必要なのではないかという思いから、地域協議会の自主的審議事項として進め、令和7年度には地域の団体や個人などからなる準備会を立ち上げ、話し合いを重ねてきました。

話し合いには、実際にSNS発信を行う区内在住者や中高生なども参加。こんなツアーをしたら人が集まるかも？この特産物をこんなアレンジで売ってみたいら面白いかも！など、いろいろなアイデアが出てくる中、そのアイデアを実際に形にしていける母体の必要性を感じ、8月22日(土)、名立魅力発信会議を立ち上げました。今年度は10月に開催する、うみてらす名立での名立オータムフェスタでのPR活動を皮切りに、名立をPRする面白いアイデアを実現していけるような計画を立てていきます。



講演会のようす

### ■インスタグラマーから今後の発信のヒントを学ぶ

名立魅力発信会議の立ち上げを記念し、「いいね！が集まる名立の魅力発信術」と題した講演会を、名立地区公民館で開催しました。長野県在住の旅系インスタグラマーとして、企業のSNS運用相談も行う玉井里香さんを講師に、SNS発信において誰に何をどう伝えたいか、実際のInstagram掲載事例を交えての話に、参加者約20人は具体的なコツを学びました。

質疑応答では、「定期開催するイベントでのボランティア集客が伸び悩んでいるがインスタで解決する方法はあるのか」、「ショート動画を見て実際に訪れている人がどれくらいいるか知りたい」などの質問が次々に投げかけられました。なかでも、「玉井さんが名立区に関する投稿を行うとしたらどこか」という質問については、具体的な区内の場所(ヒント：海です！)があげられ、投稿だけでなく集客につながる方法についてこうしたらよいのではといった話へと広がり、大いに盛り上がりしました。

区民が当たり前のようにみている景色でも外部から見ると新鮮であり、交流につながる可能性を秘めていることが発見でき、この先の魅力発信のヒントを学べる有意義な時間となりました。

### ほっ とひといきコラム 「夏の名立そばまつり」

名立区産の玄そばひたちあき「常陸秋そば」を使用した乾麺なだち「灘立そば」の完成お披露目を兼ねたそばまつりで、冷かけ蕎麦を食べました。

夏野菜をたっぷり乗せて、そばの旨味がたっぷりのおいしいそばでした。素朴な味だけど体にも良さそう。

こんなおいしいそばを外向けに発信したら、名立の魅力をまた知っていただけたと感じました。一度食べてみて!! 損はないおいしさですヨ!!

【岡崎 祥子 委員】



写真右：おいしそうにそばを食べる家族、写真左上：提供した冷かけそば、写真左下：灘立そば(区内でも販売中です)

### 編集後記 「盆祭りはいつまでも」

8月15日に折平町内会と上名立地区振興協議会の共催による盆踊りが開催されました。イベントとしてはストラックアウト、射的、ビンゴゲーム、盆踊り、屋台と盛り沢山で、多くの方で活気がありました。

屋台では生ビールや焼き鳥などが大盤振る舞いされ、ビンゴゲームでも高価な景品もあり、夜遅くまで大変多くの方に楽しんでいただけたと思います。

これからも多くの方々に来てもらえるような盆踊りを続けていってほしいですね。

【吉沢磯一 委員】

名立区地域協議会は、概ね月1回の頻度で開催しています。会議はどなたでも傍聴できますので、ぜひ様子を見にお越しください。

名立区地域協議会の開催日時等と過去の会議録はこちらからご覧いただけます  
ほか、電話で総合事務所へお問い合わせください

